

中堅・中小企業の海外訪問団（マニラ）を開催！

～ 海外への新たな一歩を応援！ ～

皆様の積極的なご参加をお待ちしています！

現地の市場、ニーズ等の
最新情報収集！

現地企業とのコネクション構築や現
地施工現場等への視察！

現地学生への
企業紹介・面談！

- **概要** 国土交通省では、中堅・中小建設企業の海外進出の支援策として、**フィリピン（マニラ）**に訪問団を派遣し**日本政府関係機関・企業等への訪問、現地視察**を通じて現地実情の把握の機会を提供します。**現地大学の学生との面談、現場視察等**を行います。**フィリピン市場の魅力**は、次頁をご確認ください。

- **日程** 訪問先・スケジュールは次頁をご覧ください

都市	訪問団日程
マニラ	令和5年11月9日（木）～11月11日（土）

- **対象者** 海外進出を検討している中堅・中小建設企業の経営者層・海外事業責任者等
- **定員** 15社程度
※応募多数の場合は、訪問団の全プログラムに参加される方、海外事業計画策定支援参加者を優先するなど、事務局で調整する場合がございます。
- **参加要件** ①会社紹介を提出すること
②渡航前説明会に参加すること
③訪問団参加後のアンケートに協力すること
- **参加費** 現地学生との面談を除き無料（現地学生との面談の費用は、約1万円/1社程度を想定（調整中））
※航空券、宿泊、飲食、海外旅行保険、現地学生との面談での通訳費用は自己負担となります。

●マニラ訪問団の主な内容

ブリーフィング	JICA	インフラ関係のODA情報と中堅中小建設企業との連携等に関する情報提供
	JETRO	フィリピンの概況・日系企業動向等に関する情報提供
	弁護士	民間建設工事に関するライセンス等に関する情報提供
見本市		現地で開催される見本市“PHILCONSTRUCT”への参加
日系企業のセミナー		見本市に参加する現地政府・民間関係者への技術紹介
現場視察		現地施工現場の視察
現地学生との面談		日本企業への就職を検討する学生との面談 ※ 事前のオンラインイベント参加の必要有 【詳細は次頁】

- **申込** 下記のURLまたはQRコードへアクセスし、所定のフォームに必要事項をご記入の上、お申し込みください。

<https://forms.gle/B2Ddf6dcGT17N6nV7>

- **締切り** **10月6日（金）17:00**

マニラ訪問団申込QRコード



訪問先・スケジュール

■ 日程や訪問先は、現在調整中のため、変更となる場合があります。

	日程	訪問先
マニラ	11/9 (木)	・フリーフィング (JICA、ジェトロ) ・施工現場の視察
	11/10 (金)	・フリーフィング (法務) ・現地学生との面談 (マプア工科大学の学生が対象) ※1
	11/11 (土)	・見本市 ※2 ・日系企業のセミナー (現地関係者と協議中のため、決まり次第、申込者に周知いたします)

※1 「現地学生との面談」までの流れ

学生との面談にご参加の場合、事前にオンラインで開催されるVirtual Career Expoにご参加いただく必要がございます。Virtual Career Expoへの参加方法は、お申込み後にご連絡させていただきます。



※2 見本市

見本市は、マニラで令和5年11月9日(木)～12日(日)に開催されるPHILCONSTRUCTに参加します。11日(土)は、訪問団として、午前に見本市の見学、午後に見本市に参加する現地政府・民間関係者を対象にした、皆様の会社・技術を紹介するセミナーを実施します(現在、現地関係者と協議中)。11日(土)以外も、見学いただくことは可能ですので、ご興味のある方は、下記のホームページをご確認ください。

<https://www.globallinkmp.com/philconstruct>

■フィリピン市場の魅力



豊富な人材

フィリピン人口は1億903万人(2020年、フィリピン統計庁)で、今後も増加傾向、さらに平均年齢が20代と若く、公用語となっていることから英語が堪能な人材が多くなります。



建設需要の見込

2023年フィリピン国家経済開発庁は194件(約21兆6千億円)のインフラ案件(交通網整備、水資源管理等)を承認しており、今後も豊富なニーズが見込まれます。



高い経済成長率

2022年のフィリピン経済成長率は前年比7.6%を実現、2023年の経済成長率の目標値も6.0～7.0%、2024年から2028年にかけても6.5～8.0%目標と高水準が予測されています(フィリピン開発予算調整委員会)。



親日国

フィリピンにとって日本は最大の援助供与国あり、両国関係は極めて良好です。貿易関係も活発で輸出に占める日本のシェアは約14%(第2位)であり、輸入に関しても9%(第3位)を占めています(外務省)。

主催: 国土交通省 不動産・建設経済局 国際市場課

事務局(お問合せ先): 株式会社オリエンタルコンサルタンツ 担当: 山本、田中

お問合せ用e-mail: jasmoc-oc@oriconsul.com



国土交通省